

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療栄養学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
13002	1	前期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	社会福祉総論 (Social Welfare)				
担当教員名	柚木 康代				
授業の概要及び到達目標					
<p>○概要～まず、現代日本社会における家族や地域の変化を踏まえながら、社会福祉の目的・理念・歴史を概観します。次に、主な海外の先進国の社会福祉について学習し日本の社会福祉の現状と比較・検討します。さらに、社会福祉の各分野における制度・サービス・施策について事例を通して学びます。</p> <p>○到達目標～当該科目は、専門基礎分野に位置づけられます。社会福祉の概要および対象者理解の知見により、食と栄養管理の課題を考えることのできる能力と共に他職種と協働して課題解決することのできる能力を身につけることをねらいとします。</p>					
準備学習等					
<p>○紙ベースの本科目専用ノートを一冊用意し、出された課題は必ず次の授業までに記載しておいてください。小テスト等に使用します。</p> <p>○下記に示すテキストの頁を読み、予習をしておいてください。</p> <p>第1回目の授業までに、シラバスを読み、科目の全体像を把握しておく。 テキスト第3章 P69～70 を読み、社会福祉の考え方を理解しておく。</p> <p>第2回目の授業までに、合計特殊出生率と男女別平均寿命の数値を調べ、出典元と共に科目ノートへ記載しておく。</p> <p>第3回目の授業までに、テキスト第1章 P1～6 を読み、社会福祉の理念を理解しておく。</p> <p>第4回目の授業までに、第3回目の授業までの内容を復習しておく。</p> <p>第5回目の授業までに、テキスト第2章 P33～46 と P60～65 を読み、スウェーデンとイギリスの福祉を把握しておく。</p> <p>第6回目の授業までに、テキスト第2章 P46～54 と P55～60 を読み、アメリカとドイツの福祉を把握しておく。</p> <p>第7回目の授業までに、テキスト第2章 P17～33 を読み、日本の社会福祉の歩みを把握しておく。</p> <p>第8,9回目の授業までに、テキスト第8章 P205～213 を読み、児童の人権と児童福祉における栄養士・栄養教諭の役割を理解しておく。</p> <p>第10,11回目の授業までに、テキスト第8章 P225～237 を読み、介護保険制度と認知症について理解しておく。</p> <p>第12回目の授業までに、テキスト第8章 P213～224 を読み、障害の分類や法制度などについて理解しておく。</p> <p>第13回目の授業までに、テキスト第8章 P198～204 を読み、基本原理・原則、保護の種類などについて把握しておく。</p> <p>第14回目の授業までに、テキスト第9章 P238～249 を読み、ひとり親家庭について理解しておく。</p> <p>第15回目の授業までに、科目専用ノートを整理し、定期試験の準備をする。</p>					

成績評価の方法	○出席率と授業参加態度 10%、小テスト等 20%、期末試験 70%の総合評価で 100%とし、単位認定は 60%以上とします。
テキスト	○「社会福祉概論」、小田兼三・杉本敏夫（編）：（勁草書房）2016
参考図書	○「社会福祉概論」、西村昇・日開野博・山下正國（編）（中央法規出版）2016
備考	○私たちの健康を守る食と栄養管理の専門職を目指すにあたり、まず、人や物事の多様性を知りましょう。そして、社会に生起する問題では、何が課題か自分で考えることが求められます。社会や環境はどうあるべきかを、日頃から日常生活において考えられるよう心がけましょう。 ○科目専用ノートへ記載した課題の回答は小テスト等に還元されますので、必ず実践して授業に臨みましょう。また、小テスト等は添削後に返却します。復習した上で定期試験などに活用しましょう。 ○オフィスアワーは、授業終了後に教室で受け付けます。

授 業 計 画

- 第 1 回：(講義) テーマ；「諸注意」「社会福祉とは何か①」
内容；社会福祉の考え方と医療・保健との関係について
(演習) 障害者とのコミュニケーション
- 第 2 回：(講義) テーマ；「日本社会の現状と社会福祉」
内容；ライフサイクルと社会福祉について
- 第 3 回：(講義) テーマ；「社会福祉とは何か②」
内容；社会福祉の理念について
- 第 4 回：(講義) テーマ；「ビデオ学習」
内容；社会福祉の理念の実際について
- 第 5 回：(講義) テーマ；「海外の社会福祉①」
内容；福祉国家型について（スウェーデン、イギリス、オランダ）
- 第 6 回：(講義) テーマ；「海外の社会福祉②」
内容；自助努力型（アメリカ）、社会保険型（ドイツ）について
- 第 7 回：(講義) テーマ；「日本の社会福祉」
内容；日本の社会福祉の歩みについて
- 第 8 回：(講義) テーマ；「児童福祉①」
内容；児童の人権について
- 第 9 回：(講義) テーマ；「児童福祉②」
内容；児童福祉における栄養士・栄養教諭の役割について
(演習) 児童の食育指導
- 第 10 回：(講義) テーマ；「老人福祉①」
内容；介護保険制度について
- 第 11 回：(講義) テーマ；「老人福祉②」
内容；認知症について
(演習) 高齢者のレクリエーション
- 第 12 回：(講義) テーマ；「障害者福祉」
内容；障害の分類や法制度などについて
- 第 13 回：(講義) テーマ；「公的扶助（生活保護）」
内容；基本原理、基本原則、保護の種類などについて
- 第 14 回：(講義) テーマ；「母子及び父子並びに寡婦福祉」
内容；ひとり親家庭と子どもの貧困について
- 第 15 回：(講義) テーマ；「総括」
内容；全体のまとめと定期試験について